

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,364,854	2,255,232	1,076,703	61,183	14,757,974	—	14,757,974
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182	319,392	18,000	337,575	△337,575	—
計	11,364,854	2,255,415	1,396,095	79,183	15,095,549	△337,575	14,757,974
セグメント利益	705,135	108,712	40,479	30,020	884,348	△352,646	531,701

(注) 1 セグメント利益の調整額△352,646千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用385,917千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,242,952	2,958,681	1,190,166	64,275	15,456,076	—	15,456,076
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182	426,182	17,880	444,244	△444,244	—
計	11,242,952	2,958,863	1,616,348	82,155	15,900,320	△444,244	15,456,076
セグメント利益	831,424	187,956	64,074	35,353	1,118,808	△383,584	735,224

(注) 1 セグメント利益の調整額△383,584千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用423,925千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。